

公益社団法人日本表面真空学会  
2019年 通常総会

目 次

議 案

1. 2018年度事業報告書の承認に関する件  
    <資料1-1、1-2、1-3>
2. 2018年度決算の承認に関する件  
    <資料2-1、2-2>
3. 栄誉会員の議決に関する件  
    <資料3>
4. 2019年度役員を選任に関する件  
    <資料4>

報告事項

1. 2019年度事業計画書に関する件  
    <報告1>
2. 2019年度正味財産増減計算予算書に関する件  
    <報告2>
3. 2019年度協議員に関する件  
    <報告3>

2019年5月18日(土)  
東京大学 武田ホール

## 2018年度 事業報告書 (2018年4月～2019年3月)

### 1. 研究成果の検討・交流を目的とした学術講演会、研究会等の開催 (第1号事業)

#### 1-1 通常総会

2018年5月13日、場所；早稲田大学国際会議場 井深大記念ホール

\*特別講演会 「光触媒の今までとこれから」 藤嶋 昭先生 (東京理科大学 前学長)

\*名誉会員 (名誉会員・功労会員) の推薦

\*功績賞の表彰

\*フェロー 認定

\*講演奨励賞 (若手研究者部門、新進研究者部門、スチューデント部門) の表彰

#### 1-2 2018年日本表面真空学会学術講演会

2018年11月19日～21日、神戸国際会議場

\*基調講演・招待講演・シンポジウム講演・研究部会セッション講演・

一般講演 (口頭およびポスター)

\*受賞記念講演 (学会賞・論文賞・会誌賞・奨励賞・技術賞・進歩賞) および産業賞の展示

\*講演奨励賞 (若手研究者部門・新進研究者部門・スチューデント部門) の選考

\*論文賞・会誌賞・奨励賞・技術賞・産業賞・学会賞・進歩賞・フェローの表彰

\*登録システム業務契約

#### 1-3 支部研究会等

(関西支部主催)

\*2018年関西支部総会

2018年4月4日、場所；大阪府立大学 I-site なんば、参加人数；114名 (うち議決権行使71名)

特別講演会「革新的プラズマ医療の最前線」堀 勝先生 (名古屋大学)、参加者；46名

\*関西支部合同セミナー2018「物質中を探る科学と技術 ―溶液や機能性材料のその場観察―

2018年7月4日、場所；大阪大学豊中キャンパス、参加人数；52名 (うち講師4名)

\*第10回「役に立つ真空技術入門講座」

2018年8月23日～24日、場所；大阪電気通信大学 寝屋川駅前キャンパス、参加者；54名

\*スクールコース「ディスプレイ、半導体産業、成膜、表面分析のための超高真空技術」

2018年8月24日、場所；大阪電気通信大学 寝屋川駅前キャンパス、参加者；13名

\*秋季合同講演会 (日本真空工業会関西支部との合同開催)

2018年9月26日、場所；アートホテル大阪ベイタワー、参加者；71名 (うち講師2名)

\*実用表面分析セミナー2018

2018年11月15日、場所；神戸大学百年記念館、参加人数；118名、

出展企業と団体；17社 (うち口頭発表+ポスター展示；14社、ポスター展示のみ；3社)

\*表面科学技術研究会2019 (表面技術協会関西支部との合同開催)

「今、その界面はどうなっているか？一分光法で解き明かす電極界面の素顔―

2019年1月18日、場所；大阪産業技術研究所 森ノ宮センター、参加人数103名 (うち講師4名)

\*第11回実用技術セミナー

2019年1月28日、場所；島津製作所 関西支社マルチホール、参加者；45名 (うち講師4名)

\*関西支部セミナー「放射光を利用した雰囲気・環境下での分光研究の最前線」

2019年2月1日、場所；大阪大学 吹田キャンパス、参加人数；48名

(中部支部主催)

\*支部総会・講演会 (平成29年度)

2018年4月21日、場所；名城大学ナゴヤドーム前キャンパス、講演件数；3件、参加人数；42名

\*真空技術超入門講座

開催日；2018年4月～7月、場所；中部大学、名古屋工業大学、三重大学、名古屋大学、豊橋技術科学大学

参加人数；中部大 (10名)、名工大 (51名)、三重大 (46名)、名大 (25名)、豊橋技科大 (28名)

\*中部支部研究会「真空が拓く標準化と表面科学研究」

2018年10月13日、場所；中部大学名古屋キャンパス、講演件数；3件、参加人数；19名

\*中部支部研究会「Si 表面・界面・ナノ構造の研究最前線」

2018年11月30日、場所；静岡大学創造科学技術大学院、講演件数；4件、参加者数；29名

\*第18回中部支部学術講演会「若手講演会」

2018年12月15日、場所；名古屋大学工学研究科、招待講演；1件、一般講演；15件、参加人数；40名

\*平成30年度中部支部シンポジウム「電池・蓄電デバイス開発の最近の動向」

2019年1月26日、場所；中部大学名古屋キャンパス、講演件数；4件、参加人数；33名

(関東支部主催)

\*関東支部総会・第3回関東支部講演大会

2018年4月7日、場所；東京工業大学 大岡山キャンパス、参加者数；86名（会員44名、非会員1名、学生41名）

\*第1回支部役員会

2018年5月13日、場所；早稲田大学 井深大記念ホール会議室

\*実用顕微評価技術セミナー（本部産学連携委員会・教育委員会と共催）および第2回支部役員会

2018年6月21日、東京大学 小柴ホール、参加者数；119名（会員63名、企業25名、非会員31名）

\*第3回支部役員会

2018年8月1日、場所；日本表面真空学会 事務局

\*第9回関東支部セミナー；表面・薄膜分析シリーズVol.4「電子顕微鏡のフロンティア」（東北・北海道支部 関東支部合同セミナー）および第4回支部役員会

2018年11月10日、場所；東京大学 化学本館5階講堂、参加者数；51名

\*第10回関東支部セミナーおよび第5回支部役員会

2019年3月1日、場所；高エネルギー加速器研究機構、参加者数；35名

(東北・北海道支部主催)

\*東北・北海道支部総会

2018年4月16日、場所；北海道大学と東北大学と秋田大学をテレビ会議で結んで実施  
委任状4通、参加11人で15人（定足数9名）

\*東北・北海道支部 関東支部合同セミナー（共催）「電子顕微鏡のフロンティア」

2018年11月10日、10:00～17:30 場所；東京大学理学部化学本館5階講堂

\*東北・北海道支部役員会

2019年3月7日、東北大学 片平キャンパス 多元物質科学研究所 西1号館  
委任状12通、参加13人で25人（定足数15名）

\*東北・北海道支部学術講演会

2019年3月7-8日 場所；東北大学 片平キャンパス 多元物質科学研究所 西1号館  
特別講演1件、招待講演4件、一般講演16件、ポスター発表5件、（計26件）、参加人数；37名

(九州支部主催)

\*九州支部総会

2018年4月14日、場所；福岡工業大学FIT ホール、出席者；21名、委任状；14名

\*九州支部特別講演会「『水素の表面科学』一核反応法と光電子分光で見るプロトンと電子のダイナミクス」

2018年4月14日、場所；福岡工業大学FIT ホール、講師；福谷克之先生、出席者；28名

\*九州支部学術講演会（九州表面・真空研究会2018）

2018年6月9日、場所；九州工業大学戸畑キャンパス、参加者；63名  
特別講演；1件、一般講演；23件（うち学生講演奨励賞に応募15件、受賞5件）

\*九州支部セミナー（グラフェン研究会と共催）「2D物質の形成と構造・物性評価」

2019年2月22日、場所；九州大学西新プラザ、参加者；20名

#### 1-4 国際事業

\*5学会国際シンポジウム(International Joint Symposium(AVS, CVS, KVS, TVS, JVSS)) “Interfacial Science for Green innovation”

2018年11月20日（H30年度学術講演会中）招待講演6件

\*第15回スパッタリングおよびプラズマプロセス国際シンポジウム（ISSP2019）準備

2019年6月11日～14日、場所；金沢工業大学

\*第9回表面科学に関する国際シンポジウム（ISS-9）準備

2020年11月15日～19日、場所；サンポート高松（サンポートホール高松&かかわ国際会議場）

\*第22回真空国際会議 (IVC-22) 準備

2022年9月11日～16日、場所；札幌コンベンションセンター

\*PacSurf2018 (2018年12月、ハワイ) の実施協力、若手招待講演者への助成 (5名推薦のうち1名病気により講演中止)

1-5 ダイバーシティ

\*組織体制確立 (会員名簿作成、規程等作成)

\*キックオフシンポジウム開催 (女性研究者による講演) (2018年日本表面真空学会学術講演会にて)

2018年11月19日、場所；神戸国際会議場、基調講演；2件、一般講演；口頭6件、ポスター3件

\*キックオフに関する記事を学会誌へ投稿

\*科研費研究成果公開促進費予算申請

1-6 研究部会

(ソフトナノテクノロジー研究部会)

\*2018年日本表面真空学会学術講演会 部会セッション「ソフト界面分析技術の新潮流」

2018年11月21日、場所；神戸国際会議場

\*「表面と真空」(2019年4月号 (Vol. 62-4)) 「ソフト界面分析技術の新潮流」の特集企画

\*国際会議への協賛

会合名：第10回ナノ構造とナノエレクトロニクスに関する国際ワークショップ

(10th International Workshop on Nanostructures & Nanoelectronics)

主催団体：東北大学電気通信研究所

2019年3月6日 (水) ～7日 (木)、場所；東北大学電気通信研究所

(電極表面科学研究部会)

\*電極表面部会拡大幹事会

2018年11月20日、場所；神戸国際会議場

\*2018年日本表面真空学会学術講演会 部会セッション「電気化学と真空接点」

2018年11月20日、場所；神戸国際会議場、依頼講演4件、一般講演4件

(触媒表面科学研究部会)

\*5学会国際シンポジウム”International Joint Symposium” (AVS, CVS, KVS, TVS, JVSS)

” Interfacial Science for Green Innovation” を共催

2018年11月20日 (2018年日本表面真空学会学術講演会開催中)、場所；神戸国際会議場、

招待講演6件 (AVS, CVS, KVS, TVS各1件, JVSS2件)

\*ワークショップ「触媒化学と分析技術の新展開」(触媒学会界面分子変換研究会との共催)

2018年6月29日、場所；大阪大学理学部南部陽一郎記念ホール、依頼講演；5件

(放射光表面科学研究部会)

\*2018年日本表面真空学会学術講演会 部会セッション「最先端放射光表面科学の現状と新3GeV光源における研究展望」

2018年11月19日、場所；神戸国際会議場、依頼講演；5件、一般講演；1件

\*表面界面スペクトロスコピー研究会の協賛

2018年11月30日、場所；五浦温泉五浦慣行委ホテル

\*放射光表面科学研究部会とSPRUC顕微ナノ材料研究会の合同シンポジウムの開催

2019年3月4日～5日、場所；物質材料研究機構 千現地区、参加者；72名

\*ISSP Workshop 「Spring-8 BL07LSU 成果報告研究会 (仮題)」の協賛

2019年3月頃、場所；

(表面分析研究部会)

\*2018年日本表面真空学会学術講演会 部会セッション「低エネルギー電子の検出と応用」

2018年11月19日、場所；神戸国際会議場、講演件数；8件 (依頼4件、一般4件)、聴講者；60名程度

(摩擦の科学研究部会)

\*電気通信大学ナノトライボロジー研究センター第二回シンポジウム (第三回電通大-理科大合同研究会) 「物性科学から光学へ」

2018年3月7日、場所；電気通信大学B棟2階201教室

\*第四回電通大-理科大合同研究会

2019年3月1日、場所；東京理科大学

\*電気通信大学ナノトライボロジー研究センター第三回シンポジウム

2019年3月上旬、場所；電気通信大学

\*2018年日本表面真空学会学術講演会 部会セッション「界面・表面摩擦計測の最前線」

2018年11月21日、場所；神戸国際会議場、講演件数；7件（依頼5件、一般1件）、聴講者；50名程度

\*ナノトライボロジー研究センター第一回セミナー（電通大ナノトライボロジー研究センターとの共催）

2018年7月13日、場所；電気通信大学 東1号館314号室、参加人数；10名程度

\*ナノトライボロジー研究センター第二回セミナー（電通大ナノトライボロジー研究センターとの共催）

2018年9月29日、場所；電気通信大学 東3号館3階マルチメディアホール、参加人数；30名程度

\*ナノトライボロジー研究センター第三回セミナー（電通大ナノトライボロジー研究センターとの共催）

2018年12月4日、場所；電気通信大学 C棟3階303号室、参加人数；40名程度

(データ駆動表面科学研究部会)

\*2018年日本表面真空学会学術講演会 シンポジウム

「表面・真空科学研究を加速するマテリアルズインフォマティクスの最前線」（共催）

2018年11月19日、場所；神戸国際会議場、参加者数約100名

\*表面科学セミナー2018（実践編）「実践！マテリアルインフォマティクス 実際の作業を通して身につける材料データ科学」

2018年11月1日～2日、場所；大阪大学 豊中キャンパス、参加者数；13名

\*表面科学セミナー2019（実践編）「実践！マテリアルインフォマティクス 実際の作業を通して身につける材料データ科学」

2019年1月22日～23日、場所；東京理科大学 葛飾キャンパス、参加者数；21名

\*「表面と真空」特集号「データ駆動科学による表面・真空科学研究の新展開」の企画

(プローブ顕微鏡研究部会)

\*2018年日本表面真空学会学術講演会 部会セッション「プローブ顕微鏡による表面研究の最前線」

2018年11月19日、場所；神戸国際会議場、依頼講演；6件

\*SPRING-8 ユーザー協同体顕微ナノ材料科学研究会・日本表面真空学会放射光表面科学研究部会・日本表面真空学会プローブ顕微鏡研究部会 合同シンポジウムの開催

2018年3月4日(月)～5日(火)、場所；物質・材料研究機構 千現地区 研究本館1階大会議室

\*会誌「表面と真空」SPM 特集号「プローブ顕微鏡によるナノサイエンスの最前線」の企画、研究紹介・解説；6件

(スパッタリングおよびプラズマプロセス技術部会)

\*第158回定例研究会

2018年6月2日、場所；機械振興会館B3-6、参加者；38名

\*第160回定例研究会(ISSP2019 プレセッション)

2018年10月16日、場所；機械振興会館B2-1、参加者；40名

\*第161回定例研究会・第15回技術交流会

2018年12月10日、場所；機械振興会館B3-1、参加者；25名

\*第159回定例研究会

2019年3月15日、場所；京都大学桂キャンパスA1棟、参加者；41名

\*勉強会

2018年11月6日、場所；金沢工業大学東京事務所、参加者；21名

\*技術講習会

2018年12月7日、場所；機械振興会館、参加者；22名

\*スパッタリングおよびプラズマプロセス技術部会セッション

2018年11月20日、場所；神戸国際会議場、参加者；40名程度

(機能薄膜部会)

\*ナノ構造機能創成専門部会 第9回研究会「無機結晶のフレキシブルコーティングによる機能創成」

2018年6月29日、場所；東京工業大学 大岡山南3号館2階201号室、参加者；32名

(真空技術部会)

\*研究例会「真空関連技術のための四重極質量分析計の基礎と応用」

2018年6月6日、場所；機械振興会館、参加者；58名

\*研究例会「バイオサイエンスの発展に資するナノテクノロジー」

2018年9月28日、場所；近畿大学、参加者；23名

\*研究例会「表面改質や被覆による真空材料の高性能化」

2019年1月30日、場所；機械振興会館

(若手研究会)

- \*第1回若手研究会(合同開催:第4回放射光学会若手有志研究会)  
2018年11月22日、場所;甲南大学 岡本キャンパス、

## 2. 教育・育成を目的とした講習会、セミナー等の開催(第2号事業)

### 2-1 基礎講座

- \*第5回営業職・文系にも役立つ真空技術講座  
2018年4月27日、場所;高エネルギー加速器研究機構、参加者;44名
- \*第54回真空技術基礎講習会  
2018年5月22日~25日、場所;大阪産業技術研究所、参加者;45名
- \*第65回表面科学基礎講座「表面・界面分析の基礎と応用」  
2018年6月26日~28日、場所;東京理科大学神楽坂キャンパス、参加者;63名
- \*会誌「表面と真空」講座特集「真空機器のメンテナンス」  
2018年8月号に掲載、8報告
- \*出張真空技術講座(3回)  
2018年8月3日、場所;関東地区A社、参加者;11名  
2018年10月26日、場所;関西地区B社、参加者;21名  
2018年11月28日、場所;中部地区C社、参加者;29名
- \*第58回真空夏季大学  
2018年8月28日~31日、場所;つま恋リゾート彩の郷、参加者;78名
- \*真空夏季大学応用技術講座(4講座)  
2018年8月31日、場所;つま恋リゾート彩の郷、参加者;46名
- \*真空技術講座(0回)  
下記、薄膜の基本技術講座の一環として実施
- \*薄膜の基本技術講座(5回)  
2018年9月5日~7日、場所;パシフィコ横浜(真空展併設)、参加者;96名
- \*第6回営業職・文系にも役立つ真空技術講座  
2018年10月3日、場所;機械振興会館、参加者;19名
- \*第9回社会人のための表面科学ベーシック講座  
2018年10月4日~5日、場所;東京理科大学森戸記念館、参加者;26名
- \*第4回真空技術演習講座  
2018年10月10日、場所;機械振興会館、参加者;14名
- \*第66回表面科学基礎講座「表面・界面分析の基礎と応用」  
2018年10月18日~19日、場所;大阪大学豊中キャンパス、参加者;43名

### 2-2 セミナー

- \*実用顕微評価技術セミナー2018(産業連携委員会・関東支部との合同企画)  
2018年6月21日、場所;東京大学小柴ホール、参加者数;119名(会員63名、企業25名、非会員31名)
- \*表面科学セミナー2018「実践! マテリアルインフォマティクス 実際の作業を通して身につける材料データ科学」  
2018年11月1日~2日、場所;大阪大学豊中キャンパス、参加者;13名
- \*学術講演会スクールコース「表面科学研究のための超高真空技術」  
2018年11月19日、場所;神戸国際会議場(学術講演会併設)、参加者;17名
- \*表面科学セミナー2019「実践! マテリアルインフォマティクス 実際の作業を通して身につける材料データ科学」  
2019年1月22日~23日、場所;東京理科大学葛飾キャンパス、参加者;21名

### 2-3 市民講座

- \*小学生、中学生向け真空実験講座(2回)  
2018年8月25日~26日、場所;工学院大学八王子キャンパス  
2018年9月23日、場所;東京学芸大学
- \*中部支部市民講座「料理と科学」  
2018年7月28日、場所;名古屋工業大学、講演件数;5件、参加人数;52名

\*第20回関西支部市民講座「鑑定の科学技術」

2018年8月4日、場所；同志社大学室町キャンパス、参加人数：37名

\*関東支部市民講座「科学実験ひろば すごいぞ！表面・真空・光」

2018年11月4日、場所；ラゾーナ川崎および東芝未来科学館、来場者数；2686名

\*東北・北海道支部市民講座(2018年)「サイエンスカフェ in Akita」

2018年12月15日(土) 場所；秋田大学・理工学部1号館、参加者；27名

\*九州支部市民講座

「機械学習って何？—科学のさらなる発展のために」赤井一郎先生

「X線で観る世界：原子・分子から薬師寺東塔まで」高谷光先生

2018年11月4日、場所；熊本大学、出席者；20名

### 3. 研究成果の公開を目的とした学会誌、学術図書及びデータベース等の刊行 (第3号事業)

#### 3-1 会誌「表面と真空」

\*会誌「表面と真空」の刊行 年間12号

\*特別セミナー(セミクローズ)の開催

2019年1月25日、場所；箱根

#### 3-2 電子ジャーナル「e-Journal of Surface Science and Nanotechnology」

\*ジャーナルVol. 16を発行(2018年1月~12月)、総頁数；442頁、通常論文；18編、ISSN-8；53編(Rohrer Medal Lecture 1編を含む)、ALC' 17；15編、Errata；1編

\*科研費「平成31年度研究成果公開促進費：国際情報発信強化」の申請

\*国際編集委員会の設置

\*ジャーナルのスタイル及び原稿の組版の改訂準備(2019年1月より改訂予定)

#### 3-3 出版

\*「Compendium of Surface and Interface Analysis」の出版

2018年度のMaterials Science部門でダウンロード数 No 1

総ダウンロード数 36000

著者に誤植修正の調査を2019年2月〆切として出版社経由で実施した

\*「図説表面分析ハンドブック」

初稿の〆切；2018年12月

今後の予定

査読2019年6月まで、刊行予定2020年6月

### 4. 技術者の資格認定・付与 (第4号事業)

#### 4-1 認証事業

\*第16回表面科学技術者資格認定試験(東京会場)

2018年8月9日、場所；東京大学小柴ホール、受験者；27名

\*第7回表面科学専門技術者資格認定試験、および第4回表面科学上級技術者資格認定試験

2018年9月8日、場所；筑波大学東京キャンパス文京校舎(茗荷谷)、受験者；1名

\*第17回表面科学技術者資格認定試験(大阪会場)

2018年11月17日、場所；島津製作所関西支社マルチホール、受験者；21名

\*第16回真空技術者資格認定試験、真空技術者1級、2級

2018年10月27日、場所；機械振興会館(東京会場)、大阪科学技術センター(大阪会場)、  
受験者；1級72名、2級146名

\*第12回真空技術者資格認定、真空主任技術者

2018年9月21日；書類審査(学会事務局)、申請者；9名

### 5. 規格・標準の調査、制定と推進 (第5号事業)

\*規格標準報告会(真空展併催行事)(日本真空工業会規格標準委員会と合同)

2018年9月5日、場所；パシフィコ横浜、参加者；59名

## 6. その他目的を達成するために必要な事業 (第6号事業)

### 6-1 産業連携

- \*維持会員・賛助会員の増強策に関して検討
- \*会誌広告掲載の勧誘
- \*本学会に関係する企業が参画する学術講演会、研究会等における企業展示会等を支援する
  - ・2018年日本表面真空学会学術講演会  
2018年11月19日～21日、神戸国際会議場 (企業展示会場において名刺交換会の実施)
  - ・(関西支部主催) 実用表面分析セミナー2018
  - ・(関東支部主催) 実用顕微鏡評価技術セミナー2018  
2018年6月21日、東京大学小柴ホール
- \*例会 2018年5月16日、場所;機械振興会館、参加者;27名
- \*例会 2018年11月7日、場所;機械振興会館、参加者;41名
- \*例会 2019年1月15日、場所;機械振興会館、参加者;29名
- \*見学会 2018年7月11日、場所;JFE スチール株式会社 東日本製鉄所 (千葉地区)、参加者;34名
- \*真空フォーラム・シンポジウム (真空展併設行事) (日本真空工業会フォーラムセミナー小委員会と合同)  
2018年9月7日、場所;パシフィコ横浜、参加者;70名
- \*VACUUM2018 真空展 (難加工技術展2018、先進加工プロセス展2018、表面改質展2018との同時同会場開催)  
2018年9月5日～7日、場所;パシフィコ横浜、出展社;86社・団体、来場者;14,660名
- \*大学・公的機関における真空科学・技術・応用の最先端研究の紹介 (真空展主催者企画)  
2018年9月5日～7日、場所;パシフィコ横浜、ポスター展示;25件
- \*学生ツアー (真空展主催者企画)  
2018年9月5日～7日、場所;パシフィコ横浜、参加者;30名

### 6-2 広報

- \*日本表面真空学会への統合に伴う学会ウェブサイトの暫定版を作成・公開
- \*学会の主サーバ障害時の広報/連絡方法として予備サーバを導入
- \*第2回J-STAGEセミナーでの依頼講演「学会のオープンアクセスへの取り組み」  
2018年10月31日、場所;市ヶ谷 (東京)

### 6-3 理事会で認められた事業

- \*各種委員会等での検討をもとに理事会で承認した事業

### 6-4 各種委員会の開催

理事会	6回	2018年4.5.7.9.11月	2019年2月
学術講演会委員会	5回	2018年1.4.8.9.10月	適宜電子メール会議
国際連携委員会		適宜	電子メール会議
ダイバーシティ推進委員会	1回	2018年11月	適宜電子メール会議
企画委員会		適宜	電子メール会議
教育委員会	8回	2018年4.6 (2回) .8.10 (2回) 月	2019年1.2月
産業連携委員会	2回	2018年5.6月	
広報委員会	1回	2018年7月	適宜電子メール会議
会誌編集委員会	6回	2018年5.7.9.11月	2019年1.3月
出版委員会	5回	2018年11月	2019年1.2.3 (2回) 月
学会賞等選定委員会	2回	2019年1.2月	
論文賞等選定委員会	3回	2018年5.7 (2回) 月	
e-Journal 編集委員会	1回	2018年8月	適宜電子メール会議
資格認定委員会	8回	2018年5.8.9 (2回) .11 (2回) 月	2019年1.2月、その他WG;13回
規格標準化委員会	5回	2018年4.6.10.12月	2019年2月、その他WG1回
関西支部役員会	6回	2018年4.7.9.11月	2019年1.2月
中部支部役員会	6回	2018年4.7.10.11.12月	2019年1月
関東支部役員会	5回	2018年5.6.8.11月	2019年3月
東北・北海道支部役員会	2回	2018年4月	2019年3月
九州支部	3回	2018年4.6月	2019年1月



## 事業報告 別紙1

### 日本表面真空学会（表面科学部門）論文賞

受賞者：金子 哲<sup>1</sup>、村井大午<sup>1</sup>、小本祐貴<sup>1</sup>、藤井慎太郎<sup>1</sup>、中村恒夫<sup>2</sup>、木口 学<sup>1</sup>

所 属：<sup>1</sup>東京工業大学大学院理工学研究科、

<sup>2</sup>産業技術総合研究所 機能材料 コンピューテーショナルデザイン研究センター

論 文：単分子接合における吸着サイトを認識可能な分光法の開発 「表面科学」 Vol. 37-7 288-293

### 日本表面真空学会（表面科学部門）会誌賞

受賞者：吉田靖雄<sup>1</sup>、土師将裕<sup>1,2</sup>、長谷川幸雄<sup>1</sup>

所 属：<sup>1</sup>東京大学物性研究所、<sup>2</sup>京都大学大学院理学研究科

論 文：スピン分解走査トンネル顕微鏡による表面磁性の研究 「表面科学」 Vol. 38-10 508-513

### 日本表面真空学会（表面科学部門）奨励賞

該当なし

### 日本表面真空学会（表面科学部門）技術賞

受賞者：桜井健次<sup>1,2</sup>、蔣金星<sup>2,1</sup>

所 属：<sup>1</sup>(国)物質・材料研究機構、<sup>2</sup>筑波大学

論 文：X線反射投影を用いた埋もれた薄膜界面の可視化 「表面科学」 Vol. 38-9 448-454

### 日本表面真空学会（表面科学部門）産業賞

受賞社：株式会社コベルコ科研（維持会員）

受賞対象：高分解能ラザフォード後方散乱分析技術の高度化と産業応用

### 第5回日本真空学会学会賞

業 績：「プラズマ生成とプラズマプロセスとに関する研究開発並びにその産業利用に関する貢献」

受賞者：岡本 幸雄（東洋大学名誉教授）

### 第6回真空の匠

該当なし

### 第5回フェロー

業 績：「高エネルギー加速器開発を推進する真空と高周波加速技術の発展」

受賞者：道園 真一郎（高エネルギー加速器研究機構）

### 第43回熊谷記念真空科学論文賞

該当なし

### 日本表面真空学会（真空部門）技術賞

業 績：「吸引プラズマエッチング法を用いたSiO<sub>2</sub>ダイアフラム構造作製技術の開発」

受賞者：狩野 諒<sup>1,3</sup>、菅 洋志<sup>1</sup>、新堀 俊一郎<sup>2</sup>、高橋 賢<sup>2</sup>、久保 利隆<sup>3</sup>、安藤 淳<sup>3</sup>、清水 哲夫<sup>3</sup>、宮脇 淳<sup>3</sup>

所 属：<sup>1</sup>千葉工業大学、<sup>2</sup>株式会社三友製作所、<sup>3</sup>産総研

掲載論文：J. Vac. Soc. Jpn., 60, 4 (2017) p.148-152. 他

### 日本表面真空学会（真空部門）技術賞

業 績：「標準コンダクタンスエレメントの開発と応用」

受賞者：吉田 肇<sup>1</sup>、新井 健太<sup>1</sup>、中島 秀敏<sup>2</sup>、三浦 寿夫<sup>2</sup>、猪狩 明大<sup>2</sup>、片野 雅<sup>2</sup>、五十嵐 望<sup>2</sup>、臼井 登<sup>2</sup>、

所 属：<sup>1</sup>産総研、<sup>2</sup>株式会社ピュアロンジャパン

日本表面真空学会（真空部門）進歩賞

業績：「超高真空下分光による水クラスターの構造・振動解析」

受賞者： 山川 紘一郎（学習院大学）

日本表面真空学会（真空部門）会誌賞

業績：「ダイヤモンドライクカーボン(DLC)膜とその応用展開」

受賞者： 三宅 浩二（日本アイ・ティ・エフ株式会社）

掲載論文： J. Vac. Soc. Jpn., 60, 11 (2017) p.428-436.

2018 年度 講演奨励賞（若手研究者部門、新進研究者部門、スチューデント部門）

（若手研究者部門）

服部 梓（大阪大学産業科学研究所） 講演番号 1Ep13Y

「強相関電子系 NdNiO<sub>3</sub> ナノ細線での金属絶縁体転移特性」

山川紘一郎（学習院大学） 講演番号 1Gp06Y

「低温凝縮系における水素の核スピン転換」

永村直佳（物質・材料研究機構） 講演番号 2P02Y

「リチウムイオン電池用キノン有機分子正極活物質の NEXAFS による特性評価」

（新進研究者部門）

國貞雄治（北海道大学大学院） 講演番号 3Ia06R

「MXene 上での Cu 原子の吸着状態」

名村今日子（京都大学大学院） 講演番号 1Hp03R

「局所非対称加熱を用いた水蒸気バブル周辺の大気制御」

川田将平（東京理科大学大学院） 講演番号 3Ea03R

「FM-AFM によるイオン液体-水混合溶液の吸着構造の観察」

（スチューデント部門）

佐野泰基（大阪大学大学院） 講演番号 3Ip03S

「CO<sub>2</sub> からのギ酸合成を可能とする PdAg 触媒の開発と活性 Pd における触媒特性の解析」

吹原 緑（大阪大学大学院） 講演番号 1Hp13S

「モルフォ蝶のナノ乱雑構造を応用した採光窓の開発」

川上直也（東京大学新領域創成科学研究科） 講演番号 1Ia05S

「原子間力顕微鏡による氷表面の構造評価」

小林 駿（山梨大学） 講演番号 2Fp03S

「高い酸素還元活性を有する Pt-Co(111) 単結晶電極の表面構造と下地合金組成の解析」

木村謙介（東京大学新領域創成科学研究科） 講演番号 1Ga06S

「STM 発光分光法を用いた三重項励起状態形成の単一分子計測」

吉田龍矢（京都大学大学院） 講演番号 2P50S

「h-BN によるセシウム単原子層プラズモン応答の変調」

岩澤智也（筑波大学大学院） 講演番号 1P34S

「ステンレス鋼を透過した重水素の挙動観察」

渡邊 将（東北大学大学院） 講演番号 2P01S

「グラフェンモデル担体上 Pt の酸素還元反応特性」

小澤孝拓（東京大学生産技術研究所） 講演番号 1Cp10S

「準安定 Pd 水素化物における低温での水素拡散の同位体効果」

岡田 将（大阪大学） 講演番号 2Ip04S

「導電性高分子ワイヤーを用いた非ノイマン型ハードウェアによる文字学習」

福田朗子（電気通信大学大学院） 講演番号 2P37S

「C<sub>60</sub> 分子ベアリングの水平硬さの荷重依存性」

## 2018年度会員の動向

2019.4.20

	2018/3/31 現在	2018/4/1 現在	増減	2019/3/31 現在
1) 特別名誉会員	1名	1名	1	2名
2) 名誉会員	25名	25名	1	26名
3) 功労会員	57名	58名	6	64名
4) 個人正会員	1337名	1668名	35	1703名
5) 法人正会員	—	114社(160口)	−1社(−1口)	113社(159口)
6) 学生会員	386名	338名	77	415名
7) 維持会員	10社(10口)	9社(9口)	0社(0口)	9社(9口)
8) 賛助会員	54社(57口)	52社(55口)	0社(−1口)	52社(54口)
9) 購読会員	37社(39口)	74社(77口)	−5社(−6口)	69社(71口)
合 (1+2+3+4+6)	1806名	2090名	120	2210名
(4+5)	—	1782名(社)	34	1816名(社)
計 (5+7+8+9)	101社	249社	−6	243社

	2018/3/31 現在	2018/4/1 現在	入退会者数		2019/3/31 現在
			入会	退会	
1) 特別名誉会員	1名	1名	1	0	2名
2) 名誉会員	25名	25名	1	0	26名
3) 功労会員	57名	58名	6	0	64名
4) 個人正会員	1337名	1668名	75	40	1703名
5) 法人正会員	—	114社	1	2	113社
口数	—	160口	1	2	159口
6) 学生会員	386名	338名	157	80	415名
7) 維持会員	10社	9社	0	0	9社
口数	10口	9口	0	0	9口
8) 賛助会員	54社	52社	2	2	52社
口数	57口	55口	2	3	54口
9) 購読会員	37社	74社	0	5	69社
口数	39口	77口	0	6	71口
合 (1+2+3+4+6)	1806名	2090名	240	120	2210名
(4+5)	—	1782名(社)	76	42	1816名(社)
計 (5+7+8+9)	101社	249社	3	9	243社

入会：復活2名（正1名、学1名）含む

入会・退会：正→特名1名、正→名1名、正→功6名、学→正8名、法人正→賛1社に変更含む

## 2018年度開催 他学協会協賛等一覧表

(2018年4月1日～2019年3月31日)

開催日	会 合 名	主催学会名
<b>2018年</b>		
5/29-31	日本顕微鏡学会 第74回学術講演会	日本顕微鏡学会
5/31	平成30年度学術講演大会	日本材料科学会
6/8	電気化学セミナー2 初心者のための電気化学測定法－基礎編	電気化学会
6/13	センシング技術応用セミナー	センシング技術応用研究会
6/20	平成30年度第1回表面物性研究会	表面技術協会関西支部※関西支部協賛
7/1	大阪電気通信大学エレクトロニクス基礎物理学研究所ワークショップ「界面・ナノ構造・結晶成長への機械学習の応用と実践」	
	大阪電気通信大学エレクトロニクス基礎物理学研究所※関西支部協賛	
7/5-6	第49回トライボロジー入門講座	日本トライボロジー学会
7/6	第37回光がかかわる触媒化学シンポジウム	触媒学会（光触媒研究会）
7/13	2018年KECセミナー	KEC 関西電子工業振興センター※関西支部協賛
7/14	第36回関西界面科学セミナー	日本化学会コロイドおよび界面化学部会関西支部
7/24	腐食防食部門委員会第323回例会	日本材料科学会
7/25	ナノテク部会第72回研究会「薄膜評価の基礎と実際」	表面技術協会ナノテク部会
8/23-24	第81回熱測定講習会	日本熱測定学会
8/25-26	SPring-8 シンポジウム 2018	SPring-8 ユーザー協同体 (SPRUC) , 高輝度光科学研究センター, 理化学研究所放射光科学研究センター, 兵庫県立大学
8/27-31	第24回真空ウォーキングコース	日本真空工業会
8/28	第100回金属のアノード酸化皮膜の機能化部会(ARS)例会	表面技術協会金属のアノード酸化皮膜の機能化部会(ARS)
8/30-31	第82回半導体・集積回路技術シンポジウム	電気化学会電子材料委員会
8/31	第15回日本写真学会 光機能性材料セミナー	日本写真学会 光機能性材料研究会
9/3-5	第21回 XAFS 討論会	日本 XAFS 研究会
9/3-5	第12回プラズマエレクトロニクスインキュベーションホール	
	応用物理学会プラズマエレクトロニクス分科会	
9/4-5	電気化学セミナー3 初心者のための電気化学測定法－実習編	電気化学会
9/4-5	第34回分析電子顕微鏡討論会	日本顕微鏡学会, 分析電子顕微鏡分科会
9/5	2018年度日本金属学会関東支部講習会	日本金属学会関東支部
9/13	腐食防食部門委員会第324回例会	日本材料科学会
9/18-20	第69回コロイドおよび界面化学討論会	日本化学会コロイドおよび界面化学部会
9/26-28	センサ・アクチュエータ・マイクロナノ/ウィーク 2018	
	次世代センサ総合シンポジウム	次世代センサ協議会
9/26-28	第34回低温工学基礎技術講習会	低温工学・超電導学会関西支部※関西支部協賛
10/4	第54回学際領域セミナー	電気化学会関東支部
10/4-5	第11回トライボロジー入門西日本講座	日本トライボロジー学会
10/4-6	International Workshop on Trends in Advanced Spectroscopy in Materials Science (TASPEC)	広島大学放射光科学研究センター (TASPEC 現地実行委員会)
10/5	第6回アンビエント技術セミナー	日本写真学会アンビエント技術研究会
10/9-10	第10回岩澤コンファレンス	岩澤コンファレンス実行委員会
10/10-12	第37回電子材料シンポジウム	電子材料シンポジウム運営・実行委員会

開催日	会 合 名	主催学会名
10/16-19	第4回材料WEEK	日本材料学会
10/18-19	炭素材料学会基礎講習会	炭素材料学会
10/19	平成30年度第2回表面物性研究会	表面技術協会関西支部※関西支部協賛
10/25	第35回金属のアノード酸化皮膜の機能化部会 (ARS) 浜名湖コンファレンス	表面技術協会, 金属のアノード酸化皮膜の機能化部会 (ARS)
10/26	平成30年度第2回講演会「IoTを支える応用物理-新規デバイスから社会実装まで」	応用物理学会関西支部※関西支部協賛
10/26-27	第11回新電極触媒シンポジウム&宿泊セミナー	触媒学会燃料電池関連触媒研究会
10/30-11/1	第35回「センサ・マイクロマシンと応用システム」シンポジウム	電気学会
10/30-11/1	第9回マイクロ・ナノ工学シンポジウム	日本機械学会マイクロ・ナノ工学部門
10/31-11/2	第54回熱測定討論会	日本熱測定学会
11/7	日本希土類学会第36回講演会	日本希土類学会
11/7-9	トライボロジー会議2018秋 伊勢	日本トライボロジー学会
11/8-9	第32回日本吸着学会研究発表会	日本吸着学会
11/12	軽くて強いだけじゃないナノマテリアル—セルロースナノファイバーの真価	神奈川県立産業技術総合研究所
11/12	プラズマナノ工学研究センター最終記念シンポジウム	名古屋大学大学院工学研究科プラズマナノ工学研究センター
11/12-13	第59回秋期ゴム技術講習会	日本ゴム協会関東支部
11/13-14	膜シンポジウム2018	日本膜学会
11/13-15	第40回ドライプロセス国際シンポジウム(DPS2018)	第40回ドライプロセス国際シンポジウム組織委員会, 名古屋大学
11/13-15	第39回日本熱物性シンポジウム	日本熱物性学会
11/15-16	第6回分散科学技術講座「分散・凝集のすべて」	日本化学会コロイドおよび界面化学部
11/16	第47回 薄膜・表面物理 基礎講座 (2018)	応用物理学会薄膜・表面物理分科会
11/16	IQCE 量子化学探索講演会2018「量子化学で探る化学の最先端」	量子化学探索研究所
11/19-21	第97回2018年度秋季低温工学・超電導学会	低温工学・超電導学会
11/20	第29回プラズマエレクトロニクス講習会	応用物理学会プラズマエレクトロニクス分科会
11/21-22	第17回放射線プロセスシンポジウム	放射線プロセスシンポジウム実行委員会
11/21-22	第20回関西表面技術フォーラム	表面技術協会関西支部, 表面技術協会ウェットプロセス研究部会※関西支部協賛
11/30	コロイド先端技術講座2018 スポーツで活躍するソフトマター	日本化学会コロイドおよび界面化学部会
11/30	第17回低温工学・超伝導若手合同講演会	低温工学・超電導学会関西支部
11/30	精密工学会関西支部講習会	精密工学会関西支部※関西支部協賛
11/30-12/1	第12回物性科学領域横断研究会	科研費8新学術領域
11/30-12/1	ISSP 短期研究会「軟X線放射光科学のアップシフト」	東京大学物性研究所
12/5	塗る、刷る、printable!—進化するナノインクと先端デバイス技術	神奈川県立産業技術総合研究所
12/5-7	第45回炭素材料学会年会	炭素材料学会
12/6	第1回スマートマテリアル研究会 講演会	日本材料科学会
12/7	平成30年度材料科学基礎講座	日本材料科学会

開催日	会 合 名	主催学会名
12/7-8	第19回「イオンビームによる表面・界面解析」特別研究会	応用物理学会・薄膜表面物理分科会
12/10-11	日常的な分析業務における JIS 並びに ISO 規格の利用 ー 表面分析実用化セミナー'18ー	表面分析研究会
12/11	コロイド先端技術講座 II 2018 先端エレクトロニクスのためのコロイド・界面化学	日本化学会コロイドおよび界面化学部会
12/11-12	第15回ノートパソコンで出来る原子レベルのシミュレーション入門講習会	日本材料学会
12/12-13	The 8th Tsukuba International Coating Symposium(TICS8)	物質・材料研究機構, 産業技術総合研究所
12/12-14	SEMICON Japan 2018	SEMI
<b>2019年</b>		
1/11	第23回関西支部コロイド・界面実践講座	日本化学会コロイドおよび界面化学部会関西支部
1/14-18	表面・ナノ科学シンポジウム 2019	表面・ナノ科学シンポジウム 2019 実行委員会
1/15-17	第36回プラズマプロセッシング研究会/第31回プラズマ材料科学シンポジウム	応用物理学会プラズマエレクトロニクス分科会, 日本学術振興会プラズマ材料科学第153委員会
1/18	炭素材料学会1月セミナー	炭素材料学会
1/21	第27回放射線利用総合シンポジウム	大阪ニュークリアサイエンス協会, 大阪府立大学研究推進機構
1/21-23	進化を遂げる $\mu$ -TAS lab-on-a-chip organ-on-a-chip コース	神奈川県立産業技術総合研究所
1/24-25	第36回コロイド・界面技術シンポジウム	日本化学会コロイドおよび界面化学部会
1/25	18-1 高分子表面研究会	高分子学会高分子表面研究会
1/25-26	電子デバイス界面テクノロジー研究会ー材料・プロセス・デバイス特性の物理ー (第24回)	応用物理学会薄膜・表面物理分科会, シリコンテクノロジー分科会
1/29-30	難削材・高機能材料の高付加価値加工技術-新たな課題への挑戦-コース	神奈川県立産業技術総合研究所
1/30-2/1	ASTEC2019 第14回先端表面技術展・会議	ASTEC 実行委員会
2/1	第17回ナノテクノロジー総合シンポジウム (JAPAN NANO 2019)	文部科学省ナノテクノロジープラットフォーム, 物質・材料研究機構 ナノテクノロジープラットフォームセンター
2/14	アドバンテックセミナー2019	日本ゴム協会関東支部
2/15	2018年度ガラス表面・分析研究討論会ーガラス表面の汚染と洗浄ー	日本セラミックス協会ガラス部会表面・分析分科会
2/15	平成30年度第3回講演会「応用物理から生まれるビジネスの種」	応用物理学会関西支部※関西支部協賛
2/22	第21回「トライボコーティングの現状と将来」シンポジウム	トライボコーティング技術研究会, 理化学研究所大森素形材工学研究室
2/26	第46回ニューセラミックスセミナー	ニューセラミックス懇話会※関西支部協賛
3/5	イメージング質量分析の潮流 - 生体組織からモデル組織への展開 -	大阪大学 知の共創プログラム

開催日	会 合 名	主催学会名
3/6-7	第10回ナノ構造とナノエレクトロニクスに関する国際ワークショップ 東北大学電気通信研究所 ※ソフトナノテクノロジー部会協賛	
3/8	第14回ナノテク交流シンポジウム	横浜市立大学
3/8	平成30年度第2回材料科学基礎講座	日本材料科学会
3/12-13	2018年度量子ビームサイエンスフェスタ KEK 物質構造科学研究所, J-PARC センター, 総合科学研究機構 (CROSS), PF-ユーザアソシエーション (PF-UA), J-PARC MLF 利用者懇談会	
3/17-21	ISPlasma2019 / IC-PLANTS2019	応用物理学会
3/19	兵庫県立大学ニュースバルシンポジウム 2019	兵庫県立大学高度産業科学技術研究所
3/19	腐食防食部門委員会第326回例会	日本材料学会腐食防食部門委員会
3/22	平成30年度森野レクチャー (大阪大学)	平成30年度森野レクチャー実行委員会
3/25	平成30年度森野レクチャー (京都大学)	平成30年度森野レクチャー実行委員会
3/26	平成30年度森野レクチャー (分子科学研究所)	平成30年度森野レクチャー実行委員会
3/28	平成30年度森野レクチャー (東京工業大学)	平成30年度森野レクチャー実行委員会
3/29-30	7th International Symposium on $\pi$ -System Figuration および領域成果報告会 新学術領域研究「 $\pi$ 造形科学」	

## 2019年度開催 他学協会協賛等一覧表

(2018年4月1日～2019年3月31日)

開催日	会 合 名	主催学会名
<b>2019年</b>		
4/4-5	The 3rd International Symposium on Coatings on Glass and Plastics (The 3rd Mini-ICCG) ICCG International Organizing Committee (ICCG-IOC), 一般社団法人光融合技術協会(AIOT)	
4/18-19	電子情報通信学会電子デバイス研究会 (ED研) 東北大学電気通信研究所 ※ソフトナノテクノロジー部会協賛	
5/9-10	日本膜学会第41年会	日本膜学会
5/9-11	ナノ学会第17回大会	ナノ学会
5/10	第102回金属のアノード酸化皮膜の機能化部会 (ARS) 例会 表面技術協会金属のアノード酸化皮膜の機能化部会 (ARS)	
5/15-16	第35回希土類討論会	日本希土類学会
5/20-22	トライボロジー会議 2019 春 東京	日本トライボロジー学会
5/23-24	H31年度「界面コロイドラーニング 第35回現代コロイド・界面化学基礎講座」 (東京会場)	日本化学会コロイドおよび界面化学部会
5/28-30	第98回2019年度春季低温工学・超電導学会	低温工学・超電導学会
6/5-7	電子機器トータルソリューション展 2019	日本電子回路工業会
6/11	センシング技術応用セミナー2019	センシング技術応用研究会, 大阪府技術協会
6/13-14	H31年度「界面コロイドラーニング 第35回現代コロイド・界面化学基礎講座」 (大阪会場)	日本化学会コロイドおよび界面化学部会
6/19-21	第30回キャタリシススクール	触媒学会
6/28	第37回高分子表面研究会基礎講座	高分子学会高分子表面研究会
6/28	第333回塑性加工シンポジウム	日本塑性加工学会
7/4-5	第29回電子顕微鏡大学	日本顕微鏡学会
7/17-19	日本結晶学会講習会「粉末X線解析の実際」	日本結晶学会

開催日	会 合 名	主催学会名
7/19-20	第16回 Cat-CVD 研究会	Cat-CVD 研究会
7/20-23	The 5th Asia-Pacific Conference on Semiconducting Silicides and Related Materials, 2019 (APAC-Silicide 2019)	応用物理学会シリサイド系半導体と関連物質研究会
7/22-24	第25回結晶工学スクール (2019年)	応用物理学会結晶工学分科会
7/26	第47回薄膜・表面物理セミナー (2019)	応用物理学会薄膜・表面物理分科会
9/2-4	第22回 XAFS 討論会	日本 XAFS 研究会
9/13-15	日本流体力学会 年会 2019	日本流体力学会
9/22-27	第20回ホウ素、ホウ化物および関連物質に関する国際シンポジウム (ISBB2019)	日本ホウ素・ホウ化物研究会
10/27-11/1	第13回環太平洋セラミックス会議	日本セラミックス協会
10/28-31	2019 International Microprocesses and Nanotechnology Conference (MNC2019)	応用物理学会
11/3-8	8th International Symposium on Practical Surface Analysis (PSA-19)	表面分析研究会
11/3-8	Okinawa Colloids 2019: An International Conference on Colloid & Surface Science Celebrating the 70th Anniversary of the Divisional Meeting of DCSC, CSJ	日本化学会コロイドおよび界面化学部会
11/17-22	23rd International Workshop on Inelastic Ion-Surface Collisions (IISC-23)	IISC-23 組織委員会
11/22	第22回ミレニアム・サイエンス・フォーラム	ミレニアム・サイエンス・フォーラム

## 2018年度開催 他学協会共催等一覧表

(2018年4月1日～2019年3月31日)

開催日	会 合 名	主催学会名
<b>2019年</b>		
2/4	Symposium on 3D Active-site Science in London —3D Atomic-imaging Technologies from Material to Biology—	新学術領域研究「3D 活性サイト科学」
2/22	九州支部セミナー (第11回九大 2D 物質研究会)	応用力学研究所 ※九州支部共催

## 2019年度開催 他学協会共催等一覧表

(2018年4月1日～2019年3月31日)

開催日	会 合 名	主催学会名
<b>2019年</b>		
10/20-25	12th International Symposium on Atomic Level Characterizations for New Materials and Devices '19 (ALC'19)	ALC19 実行委員会



# 貸借対照表

2019年3月31日

科 目	当年度	前年度	増減
<b>I 資産の部</b>			
1.流動資産			
現金預金	71,330,766	42,974,383	28,356,383
未収会費	954,000	872,000	82,000
未収金	749,500	365,500	384,000
前払金	255,593	0	255,593
仮払金	278,292	18,047	260,245
流動資産合計	73,568,151	44,229,930	29,338,221
2.固定資産			
(1)基本財産			
定期預金	30,000,000	20,000,000	10,000,000
基本財産合計	30,000,000	20,000,000	10,000,000
(2)特定資産			
周年記念事業引当預金	3,000,000	5,500,000	△ 2,500,000
国際会議引当預金	14,427,902	10,000,000	4,427,902
若手育成基金引当預金	2,250,000	2,250,000	0
退職給付引当預金	945,000	765,000	180,000
ローラーメダル表彰事業引当預金	12,974,872	12,774,872	200,000
特定資産合計	33,597,774	31,289,872	2,307,902
(3)その他固定資産			
什器備品	0	4	△ 4
電話加入権	81,283	81,283	0
差入保証金	2,345,241	2,345,241	0
国際会議前払金	9,404,213	0	9,404,213
その他固定資産合計	11,830,737	2,426,528	9,404,209
固定資産合計	75,428,511	53,716,400	21,712,111
資産合計	148,996,662	97,946,330	51,050,332
<b>II 負債の部</b>			
1.流動負債			
未払金	2,475,561	1,274,277	1,201,284
前受会費	22,461,000	11,919,000	10,542,000
前受収益	470,000	210,000	260,000
預り金	165,274	72,198	93,076
仮受金	12,500	0	12,500
流動負債合計	25,584,335	13,475,475	12,108,860
2.固定負債			
退職給付引当金	945,000	765,000	180,000
固定負債合計	945,000	765,000	180,000
負債合計	26,529,335	14,240,475	12,288,860
<b>III 正味財産の部</b>			
1.指定正味財産			
寄付金	32,974,872	32,774,872	200,000
合併財産受入収益	10,000,000	0	10,000,000
指定正味財産合計	42,974,872	32,774,872	10,200,000
(うち基本財産への充当額)	(30,000,000)	(20,000,000)	(10,000,000)
(うち特定資産への充当額)	(12,974,872)	(12,774,872)	(200,000)
2.一般正味財産	79,492,455	50,930,983	28,561,472
(うち特定資産への充当額)	(19,677,902)	(17,750,000)	(1,927,902)
正味財産合計	122,467,327	83,705,855	38,761,472
負債及び正味財産合計	148,996,662	97,946,330	51,050,332

# 正味財産増減計算書

2018年4月1日から2019年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1.経常増減の部			
(1)経常収益			
基本財産運用益	2,010	2,000	10
基本財産受取利息	2,010	2,000	10
受取会費	31,163,000	17,580,000	13,583,000
正会員受取会費	16,634,000	12,930,000	3,704,000
法人正会員受取会費	7,850,000	0	7,850,000
学生会員受取会費	732,000	630,000	102,000
維持会員受取会費	900,000	1,000,000	△ 100,000
賛助会員受取会費	2,160,000	2,240,000	△ 80,000
購読会員受取会費	852,000	780,000	72,000
SP部会受取会費	2,035,000	0	2,035,000
事業収益	46,677,593	44,815,730	1,861,863
受取参加費	26,639,660	28,266,500	△ 1,626,840
受取広告料	8,489,100	3,456,680	5,032,420
受取ブース出展料	5,759,800	7,937,800	△ 2,178,000
受取投稿料	182,344	2,145,500	△ 1,963,156
受取別刷頒布代	2,282,000	1,516,000	766,000
受取会誌頒布代	2,046,240	982,320	1,063,920
受取出版物頒布代	310,180	223,950	86,230
受取著作権料	160,338	116,612	43,726
受取出版物印税	807,931	170,368	637,563
受取補助金等	0	12,745,000	△ 12,745,000
受取国庫補助金	0	7,400,000	△ 7,400,000
受取補助金	0	4,500,000	△ 4,500,000
受取地方補助金	0	845,000	△ 845,000
受取寄付金	0	1,718,632	△ 1,718,632
受取寄付金振替額	0	1,718,632	△ 1,718,632
雑収益	1,356,627	2,211,993	△ 855,366
名簿頒布収益	0	8,000	△ 8,000
受取利息	2,163	2,148	15
雑収益	1,354,464	2,201,845	△ 847,381
経常収益計	79,199,230	79,073,355	125,875
(2)経常費用			
事業費	72,876,586	72,849,135	27,451
給料手当	13,013,285	11,668,640	1,344,645
臨時雇賃金	1,294,639	1,111,607	183,032
福利厚生費	1,930,586	972,876	957,710
退職金共済掛金	318,330	108,000	210,330
会議費	434,756	51,501	383,255
旅費交通費	6,559,622	3,483,356	3,076,266
通信運搬費	3,964,036	3,248,569	715,467
消耗品費	360,034	1,375,411	△ 1,015,377
消耗什器備品費	0	1,009,001	△ 1,009,001
印刷製本費	13,682,216	10,134,474	3,547,742
光熱水料費	331,188	213,768	117,420
リース料	1,382,674	594,494	788,180
賃借料	3,848,598	7,009,479	△ 3,160,881
諸謝金	4,722,523	1,934,924	2,787,599
租税公課	1,725,700	853,900	871,800
負担金	610,228	202,701	407,527
助成金	300,000	0	300,000
委託費	6,881,067	13,068,651	△ 6,187,584

会場費	6,373,277	6,839,812	△ 466,535
支払手数料	306,465	212,537	93,928
雑費	4,837,362	8,755,434	△ 3,918,072
管理費	5,868,605	3,937,119	1,871,486
役員報酬	165,590	186,220	△ 20,630
給料手当	1,445,920	307,960	1,137,960
臨時雇賃金	0	91,000	△ 91,000
退職給付引当金繰入額	180,000	60,000	120,000
退職金共済掛金	35,370	12,000	23,370
福利厚生費	214,510	108,097	106,413
旅費交通費	96,820	70,434	26,386
支払報酬	930,946	385,760	545,186
支払負担金	60,000	0	
会議費	1,553,947	1,500,051	53,896
通信運搬費	70,090	31,645	38,445
印刷製本費	82,414	3,650	78,764
賃借料	427,622	322,053	105,569
名簿刊行費	0	410	△ 410
消耗品費	25,745	29,106	△ 3,361
消耗什器備品費	0	112,111	△ 112,111
光熱水料費	36,799	23,752	13,047
支払手数料	23,724	14,867	8,857
リース料	45,163	5,968	39,195
租税公課	2,300	2,550	△ 250
雑費	16,205	227,485	△ 211,280
雑損失	455,440	442,000	13,440
経常費用計	78,745,191	76,786,254	1,958,937
当期経常増減額	454,039	2,287,101	△ 1,833,062
2. 経常外増減の部			
経常外収益			
合併財産受入収益	28,107,433	0	28,107,433
当期経常外増減額	28,107,433	0	28,107,433
当期一般正味財産増減額	28,561,472	2,287,101	26,274,371
一般正味財産期首残高	50,930,983	48,643,882	2,287,101
一般正味財産期末残高	79,492,455	50,930,983	28,561,472
II 指定正味財産増減の部			
受取寄付金	200,000	1,100,000	△ 900,000
合併財産受入収益	10,000,000	0	10,000,000
一般正味財産への振替額	0	△ 1,718,632	1,718,632
当期指定正味財産増減額	10,200,000	△ 618,632	10,818,632
指定正味財産期首残高	32,774,872	33,393,504	△ 618,632
指定正味財産期末残高	42,974,872	32,774,872	10,200,000
III 正味財産期末残高	122,467,327	83,705,855	38,761,472

# 正味財産増減計算書内訳表

2018年4月1日から2019年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合計
I 一般正味財産増減の部				
1.経常増減の部				
(1)経常収益				
基本財産運用益	2,010	0		2,010
基本財産受取利息	2,010	0		2,010
受取会費	22,424,600	8,738,400		31,163,000
正会員受取会費	11,643,800	4,990,200		16,634,000
法人正会員受取会費	5,495,000	2,355,000		7,850,000
学生会員受取会費	512,400	219,600		732,000
維持会員受取会費	630,000	270,000		900,000
賛助会員受取会費	1,512,000	648,000		2,160,000
購読会員受取会費	596,400	255,600		852,000
SP部会受取会費	2,035,000	0		2,035,000
事業収益	46,677,593	0		46,677,593
受取参加費	26,639,660	0		26,639,660
受取広告料	8,489,100	0		8,489,100
受取ブース出展料	5,759,800	0		5,759,800
受取投稿料	182,344	0		182,344
受取別刷頒布代	2,282,000	0		2,282,000
受取会誌頒布代	2,046,240	0		2,046,240
受取出版物頒布代	310,180	0		310,180
受取著作権料	160,338	0		160,338
受取出版物印税	807,931	0		807,931
雑収益	1,255,569	101,058		1,356,627
受取利息	105	2,058		2,163
雑収益	1,255,464	99,000		1,354,464
経常収益計	70,359,772	8,839,458		79,199,230
(2)経常費用				
事業費	72,876,586	0		72,876,586
給料手当	13,013,285	0		13,013,285
臨時雇賃金	1,294,639	0		1,294,639
福利厚生費	1,930,586	0		1,930,586
退職金共済掛金	318,330	0		318,330
会議費	434,756	0		434,756
旅費交通費	6,559,622	0		6,559,622
通信運搬費	3,964,036	0		3,964,036
消耗品費	360,034	0		360,034
印刷製本費	13,682,216	0		13,682,216
光熱水料費	331,188	0		331,188
リース料	1,382,674	0		1,382,674
賃借料	3,848,598	0		3,848,598
諸謝金	4,722,523	0		4,722,523
租税公課	1,725,700	0		1,725,700
負担金	610,228	0		610,228
助成金	300,000	0		300,000
委託費	6,881,067	0		6,881,067
会場費	6,373,277	0		6,373,277
支払手数料	306,465	0		306,465
雑費	4,837,362	0		4,837,362
管理費	0	5,868,605		5,868,605
役員報酬	0	165,590		165,590
給料手当	0	1,445,920		1,445,920

退職給付引当金繰入額	0	180,000	180,000
退職金共済掛金	0	35,370	35,370
福利厚生費	0	214,510	214,510
旅費交通費	0	96,820	96,820
支払報酬	0	930,946	930,946
支払負担金	0	60,000	60,000
会議費	0	1,553,947	1,553,947
通信運搬費	0	70,090	70,090
印刷製本費	0	82,414	82,414
賃借料	0	427,622	427,622
消耗品費	0	25,745	25,745
光熱水料費	0	36,799	36,799
支払手数料	0	23,724	23,724
リース料	0	45,163	45,163
租税公課	0	2,300	2,300
雑費	0	16,205	16,205
雑損失	0	455,440	455,440
経常費用計	72,876,586	5,868,605	78,745,191
当期経常増減額	△ 2,516,814	2,970,853	454,039
2.経常外増減の部			
経常外収益			
合併財産受入収益	28,107,433	0	28,107,433
当期経常外増減額	28,107,433	0	28,107,433
当期一般正味財産増減額	25,590,619	2,970,853	28,561,472
一般正味財産期首残高			50,930,983
一般正味財産期末残高			79,492,455
II 指定正味財産増減の部			
受取寄付金	200,000	0	200,000
合併財産受入収益	0	10,000,000	10,000,000
当期指定正味財産増減額	200,000	10,000,000	10,200,000
指定正味財産期首残高			32,774,872
指定正味財産期末残高			42,974,872
III 正味財産期末残高			122,467,327

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

定額法によっている。

(2) 引当金の計上基準

退職給付引当金・・・期末退職給与の自己都合要支給額に相当する金額を計上している。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込方式によっている。

### 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	20,000,000	10,000,000	0	30,000,000
小 計	20,000,000	10,000,000	0	30,000,000
特定資産				
周年記念事業引当預金	5,500,000	0	2,500,000	3,000,000
国際会議引当預金	10,000,000	8,927,902	4,500,000	14,427,902
若手育成基金引当預金	2,250,000	0	0	2,250,000
退職給付引当預金	765,000	180,000	0	945,000
ローマダル表彰事業引当預金	12,774,872	200,000	0	12,974,872
小 計	31,289,872	9,307,902	7,000,000	33,597,774
合 計	51,289,872	19,307,902	7,000,000	63,597,774

### 3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に対 応する額)
基本財産				
定期預金	30,000,000	(30,000,000)	—	—
小 計	30,000,000	(30,000,000)	—	—
特定資産				
周年記念事業引当預金	3,000,000	—	(3,000,000)	—
国際会議引当預金	14,427,902	—	(14,427,902)	—
若手育成基金引当預金	2,250,000	—	(2,250,000)	—
退職給付引当預金	945,000	—	—	(945,000)
ローマダル表彰事業引当預金	12,974,872	(12,974,872)	—	—
小 計	33,597,774	(12,974,872)	(19,677,902)	(945,000)
合 計	63,597,774	(42,974,872)	(19,677,902)	(945,000)

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

(単位：円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	定期預金	20,000,000	10,000,000	0	30,000,000
特定資産	周年記念事業引当預金	5,500,000	0	2,500,000	3,000,000
	国際会議引当預金	10,000,000	8,927,902	4,500,000	14,427,902
	若手育成基金引当預金	2,250,000	0	0	2,250,000
	退職給付引当預金	765,000	180,000	0	945,000
	ローラ・メダル表彰事業引当預金	12,774,872	200,000	0	12,974,872
	特定資産計	31,289,872	9,307,902	7,000,000	33,597,774

2. 引当金の明細

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	765,000	180,000	0	0	945,000

## 財 産 目 録

2019年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額				
(流動資産)	現金	手元保管	運転資金として	58,054				
		本部		53,759				
	預金	放射光研究部会		3,468				
		プローブ顕微鏡研究部会		287				
		触媒表面科学究部会		540				
		郵便振替貯金	運転資金として	19,570,392				
		本郷四局160-6-84613		13,901,105				
		本郷局140-4-5161		3,424,599				
		本郷局150-7-5390		2,236,718				
		本郷四局00100-3-623379		7,970				
		普通預金	運転資金として	51,702,320				
		みずほ銀行本郷支店1055846		25,755,240				
		りそな銀行本郷支店1342251		110,032				
		三菱UFJ銀行本郷支店4654138		128,299				
		三井住友銀行小石川支店3839474		5,010				
		三菱UFJ銀行本店0901793		171,166				
		三菱UFJ銀行本店1263669		2,587,950				
		みずほ銀行本郷支店1469020		12,090,610				
		みずほ銀行本郷支店2720673		3,078,234				
		みずほ銀行本郷支店2720703		824,283				
みずほ銀行本郷支店2720711		730,994						
みずほ銀行本郷支店2973407		3,640,042						
みずほ銀行本郷支店2990271		791,657						
みずほ銀行本郷支店2794413		400,935						
みずほ銀行本郷支店2794421		200,402						
みずほ銀行本郷支店2794464		154,125						
みずほ銀行本郷支店2794448		158,684						
みずほ銀行本郷支店2794456		108,241						
みずほ銀行本郷支店2831815		289,566						
みずほ銀行本郷支店4032146		150,000						
みずほ銀行本郷支店4032154		326,850						
未収会費		2017, 2018年度会費167件	954,000					
未収金		別刷代金1口、広告料18口、受講料2口	749,500					
前払金		IUVSTA2019年度会費	255,593					
仮払金		教育委員会、学術講演会、関東・中部支部印刷費等	278,292					
流動資産合計				73,568,151				
(固定資産)	基本財産	預金	定期預金	公益目的保有財産であり、運用益を公益事業の財源として使用している	30,000,000			
				りそな銀行本郷支店	10,000,000			
				三菱UFJ銀行本郷支店	10,000,000			
				三井住友銀行小石川支店	10,000,000			
	特定資産	周年記念事業引当預金	定期預金/みずほ銀行本郷支店	周年事業の積立資産であり、周年事業の準備資金として管理されている預金	3,000,000			
					国際会議引当預金 ISSS	定期預金/みずほ銀行本郷支店	国際会議事業の積立資産であり、国際会議事業の準備資金として管理されている預金	8,500,000
					国際会議引当預金 IVC22	普通預金/みずほ銀行本郷支店		2,000,000
					国際会議引当預金 ISSP	定期預金/三菱UFJ銀行本店		3,927,902
					若手育成基金引当預金	定期預金/みずほ銀行本郷支店	若手育成事業の積立資産であり、若手育成事業の準備資金として管理されている預金	2,250,000
	その他固定資産	退職給付引当預金	定期預金/みずほ銀行本郷支店	退職給付の積立資産であり、退職給付の準備資金として管理されている預金	945,000			
					ローマ・マル表彰引当預金	普通預金/みずほ銀行本郷支店	ローマ・マル表彰の積立資産であり、表彰の準備資金として管理されている預金	12,974,872
					電話加入権		電話架設費	81,283
					差入保証金		事務所借上敷金	2,345,241
	国際会議前払金		ISSS-9会議 (2020年開催) 準備金	3,335,000				
	国際会議前払金		IVC22会議 (2022年開催) 準備金	3,000,000				
	国際会議前払金		ISSP会議 (2019年開催) 準備金	3,069,213				
固定資産合計				75,428,511				
資産合計				148,996,662				
(流動負債)	未払金 前受金		会誌印刷費用、2月分健保厚生、消費税 2019年度会費1,535口、2020年度会費9口、 2021年度会費1口、2019年度SP部会会費9口	2,475,561				
				前受収益	470,000			
				預り金	165,274			
				仮受金	12,500			
				源泉所得税、住民税				
流動負債合計				25,584,335				
(固定負債)	退職給付引当金		従業員4名に対する退職金の支払いに備えたもの	945,000				
固定負債合計				945,000				
負債合計				26,529,335				
正味財産				122,467,327				





# 監 査 報 告 書

2019年4月13日

公益社団法人日本表面真空学会  
会長 大門 寛 殿

公益社団法人日本表面真空学会

監 事 萩野俊郎   
監 事 染野光宏 

私たち監事は、公益社団法人日本表面真空学会（2018年4月1日から2019年3月31日まで）の会計及び業務の監査を行いました。その結果につき次のとおり報告します。

## 1. 監査の方法の概要

- (1) 会計監査については、会計帳簿及び関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて、財務諸表などの正確性を検討しました。
- (2) 業務監査については、理事会及びその他の会議に出席し、理事から業務の報告を徴収し、関係書類など必要と思われる監査手続を用いて、業務執行の妥当性を検討しました。

## 2. 監査意見

- (1) 貸借対照表、正味財産増減計算書、正味財産増減計算書内訳表、財務諸表に対する注記、附属明細書及び財産目録は、会計帳簿の金額と一致し、法人の収支状況及び財政状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 事業報告書の内容は、真実であると認めます。
- (3) 理事の業務執行に関する不正の行為又は定款に違反する重大な事実はないと認めます。

以上

この写は原本と相違ないことを証明する。

2019年4月20日

会長 大門 寛



## 栄誉会員の推挙

### 特別名誉会員

毛利 衛 (日本科学未来館 館長)

### 名誉会員

辻 泰 (東京大学 名誉教授)  
中山 勝矢 (広島工業大学 名誉教授)  
小野 雅敏 (バキュームプロダクツ(株))  
小林 正典 (高エネルギー加速器研究機構 名誉教授)  
岡野 達雄 (東京大学 名誉教授)  
尾浦憲治郎 (大阪大学 名誉教授)  
尾嶋 正治 (東京大学 名誉教授)

### 功労会員

森 誠之 (岩手大学 名誉教授)  
田部 道晴 (静岡大学 名誉教授)  
栗原 和枝 (東北大学)  
魚崎 浩平 (物質・材料研究機構 フェロー)  
石川 雄一 (横浜国立大学)  
岡本 幸雄 (東洋大学 名誉教授)  
金原 粲 (東京大学 名誉教授)  
塚原 園子 (元(株)アルバック)  
和佐 清孝 (横浜市立大学 客員教授)

# 公益社団法人日本表面真空学会

## 2019 年度理事および監事の選任

### 【理 事】

赤木 和人 (東北大学)  
新井 健太 (産業技術総合研究所)  
虻川 匡司 (東北大学)  
荒川 一郎 (学習院大学)  
大岩 烈 (シエンタ オミクロン)  
嘉数 誠 (佐賀大学)  
河原 敏男 (中部大学)  
粉川 良平 (島津製作所)  
近藤 剛弘 (筑波大学)  
佐々木成朗 (電気通信大学)  
重川 秀実 (筑波大学)  
鈴木 基史 (京都大学)  
玉田 薫 (九州大学)  
中嶋 健 (東京工業大学)  
中辻 寛 (東京工業大学)  
中村 誠 (富士通研究所)  
橋詰 富博 (日立製作所)  
長谷川修司 (東京大学)  
福井 賢一 (大阪大学)  
福田めぐみ (日本工業大学)  
福谷 克之 (東京大学)  
松田 巖 (東京大学)  
道園真一郎 (高エネルギー加速器研究機構)  
吉村 雅満 (豊田工業大学)  
渡邊 聡 (東京大学)

### 【監 事】

荻野 俊郎 (横浜国立大学)  
大門 寛 (豊田理化学研究所)  
染野 光宏 (公認会計士)

## 2019年度事業計画書 (2019年4月～2020年3月)

### 1. 研究成果の討議・交流を目的とした学術講演会、研究会等の開催 (第1号事業)

#### 1-1 通常総会

2019年5月18日、場所；東京大学武田ホール

- \* 特別講演会 講師；梶田隆章先生
- \* 名誉会員（名誉会員・功労会員）の推薦
- \* 学会賞、真空の匠、功績賞の表彰
- \* フェロー 認定
- \* 講演奨励賞（若手研究者部門、新進研究者部門、スチューデント部門）の表彰

#### 1-2 2019年日本表面真空学会学術講演会

2019年10月28日～30日、場所；つくば国際会議場

- \* 基調講演・招待講演・シンポジウム講演・研究部会セッション講演・オーガナイズドセッション講演・一般講演（口頭およびポスター）
- \* 国際シンポジウム（詳細未定）
- \* 受賞記念講演（学会賞・論文賞・会誌賞・奨励賞・技術賞・熊谷記念真空科学論文賞）および産業賞の展示
- \* 講演奨励賞（若手研究者部門・新進研究者部門・スチューデント部門）の選考
- \* 論文賞・会誌賞・奨励賞・技術賞・産業賞・熊谷記念真空科学論文賞の表彰
- \* 登録システム業務契約

#### 1-3 支部研究会等

（関西支部主催）

- \* 2019年関西支部総会・特別講演会

2019年4月3日、大阪府立大学 I-siteなんば、

特別講演会「KAGRA干渉計・建設から運転へ」齊藤芳男先生（東京大学宇宙線研究所）

- \* 関西支部セミナー2019（未定）

- \* 第11回「役に立つ真空技術入門講座」

2019年8月22日～23日、大阪電気通信大学駅前キャンパス

- \* 秋季合同講演会（日本真空工業会関西支部との合同開催）（未定）

- \* 実用表面分析セミナー2019

2019年11月18日、神戸大学百年記念館

- \* 表面科学技術研究会2019（表面技術協会関西支部との合同開催）（未定）

（中部支部主催）

- \* 支部総会・講演会（2018年度）

2019年4月27日、場所；中部大学名古屋キャンパス、講演件数；3件、参加人数；30名程度

講演会「表面界面と半導体デバイス」

- \* 中部支部真空技術超入門講座（2019年）

2019年4月24日（予定）、場所；中部大学

2019年5月10日（予定）、場所；名古屋工業大学

2019年5月24日（予定）、場所；三重大学

2019年6月～7月（予定）、場所；豊橋技術科学大学

2019年9月末（予定）、場所；名古屋大学

- \* 中部支部第1回研究会「テーマ未定(真空関連)」

2019年10月、場所；未定、講演件数；4件程度、参加人数；30名程度

- \* 中部支部第2回研究会「テーマ未定(表面関連)」

2019年11月、場所；未定、講演件数；4件程度、参加人数；30名程度

- \* 第19回中部支部学術講演会「若手講演会」

2019年12月、場所；未定、招待講演；1件、一般講演；20件程度、参加人数；30名程度

(講演奨励賞を設置し、学部・修士、博士・ポスドクから数名を表彰予定)

\*2019年度中部支部シンポジウム(表面科学研究会)「主題(未定)」

2020年1月、場所;未定、講演件数;4件程度、参加人数;40名程度

(関東支部主催)

\*関東支部総会・第4回関東支部講演大会

2019年4月13日、場所;東京理科大学 葛飾キャンパス

\*実用顕微評価技術セミナー(本部産学連携委員会と共催)

2019年6月13日、場所;東京大学小柴ホール

\*2019年日本表面真空学会学術講演会(本部企画を支部として引き受け)

2019年10月28日~30日、場所;つくば国際会議場

\*第11回関東支部セミナー「表面・薄膜分析シリーズvol.5 主題(未定)」

2019年11月(予定)、場所;東京大学 理学部化学本館講堂

\*第12回関東支部セミナー「真空科学に関するセミナー(未定)」

2020年3月(予定)

(東北・北海道支部主催)

\*東北・北海道支部総会

2019年4月、場所;東北大学、北海道大学(テレビ会議)

\*合同セミナー(共催)

2019年11月頃

\*サイエンスカフェ2019

2019年11月頃、場所;未定

\*東北・北海道支部講演会

2020年3月頃、場所;未定

(九州支部主催)

\*九州支部総会・特別講演会

2019年4月13日、場所;福岡工業大学、特別講演会講師;未定、出席者30名程度

\*九州支部学術講演会(九州表面・真空研究会2019)

2019年6月1日、場所;福岡大学、参加者70名程度、特別講演;未定、招待講演;未定

\*九州支部セミナー(動画配信含む)「主題(未定)」

日程;未定、場所;未定

#### 1-4 国際事業

\*5学会国際シンポジウム(International Joint Symposium(AVS, CVS, KVS, TVS, JVSS))

2019年学術講演会中(予定)

\*第15回スパッタリングおよびプラズマプロセス国際シンポジウム(ISSP2019)の実施

2019年6月11日~14日、場所;金沢工業大学

\*第9回表面科学に関する国際シンポジウム(ISSS-9)準備

2020年11月15日~19日、場所;サンポート高松(サンポートホール高松&かがわ国際会議場)

\*第22回真空国際会議(IVC-22)準備

2022年9月11日~16日、場所;札幌コンベンションセンター

#### 1-5 ダイバーシティ

\*本年度中にスカイプ会議実施方法の構築

\*2019年日本表面真空学会学術講演会における関連イベント(詳細は未定)

\*講演会における託児施設の検討

\*各種広報・教育活動(女性の活躍の見える化、女性会員・女子学生獲得のための活動)

#### 1-6 研究部会

(ソフトナノテクノロジー研究部会)

\*ソフトナノテクノロジー部会主催セミナー(詳細未定)

\*2019年日本表面真空学会学術講演会 部会セッション(詳細未定)

\*国際会議への協賛

- ・会合名：第11回ナノ構造とナノエレクトロニクスに関する国際ワークショップ（詳細未定）
- ・会合名：電子デバイス研究会（ED研究会）（詳細未定）

（電極表面科学研究部会）

- \* 固液界面エネルギー変換に関する研究会（詳細未定）
- \* 2019年日本表面真空学会学術講演会 部会セッション（詳細未定）

（放射光表面科学研究部会）

- \* 2019年日本表面真空学会学術講演会 部会セッション（詳細未定）

（表面分析研究部会）

- \* 2019年日本表面真空学会学術講演会 部会セッション（詳細未定）
- \* アドホックセミナーの企画（詳細未定）

（摩擦の科学研究部会）

- \* 2019年日本表面真空学会学術講演会 部会セッション（詳細未定）
- \* 研究部会主催の研究会の実施予定
  1. 摩擦および融合領域にかかわるトピックス
  2. UEC International Nanotribology Colloquium

- \* 電通大ナノトライボロジー研究センターで国内・国際会議企画予定
- \* ヨーロッパのナノトライボネットワーク（COST）との共同企画

（データ駆動表面科学研究部会）

- \* 2019年日本表面真空学会学術講演会 部会セッション（詳細未定）
- \* 表面科学セミナーの共催（マテリアルズインフォマティクス実践編）
- \* 部会主催・共催のセミナーまたは研究会（詳細未定）

（プローブ顕微鏡研究部会）

- \* 2019年日本表面真空学会学術講演会 部会セッション（詳細未定）
- \* プローブ顕微鏡に関するワークショップの開催
- \* 研究部会会員増強

（スパッタリングおよびプラズマプロセス技術部会）

- \* 第162 回定例研究会
  - 2019年5月頃、場所；未定
- \* 第163回定例研究会
  - 2019年9月頃、場所；未定
- \* 第164回定例研究会
  - 2019年12月頃、場所；未定
- \* 第165回定例研究会
  - 2020年3月頃、場所；未定
- \* 2019年日本表面真空学会学術講演会 部会セッション
  - 2019年10月、場所；つくば国際会議場
- \* スパッタリング勉強会
  - 2019年11月頃、場所；未定
- \* スパッタリング技術講習会
  - 2019年12月頃、場所；未定

（真空技術部会）

- \* 2019年6月研究例会（詳細未定）
- \* 2019年9月研究例会（詳細未定）
- \* 2019年12月研究例会（詳細未定）
- \* 第67回応用物理学会春季学術講演会シンポジウムへの企画提案
  - 2020年3月中旬、場所；上智大学

## 2. 教育・育成を目的とした講習会、セミナー等の開催（第2号事業）

### 2-1 基礎講座

- \* 第7回営業職・文系にも役立つ真空技術講座  
2019年4月19日、場所；高エネルギー加速器研究機構
- \* 第55回真空技術基礎講習会  
2019年5月21日～24日、場所；大阪産業技術研究所
- \* 第67回表面科学基礎講座「表面・界面分析の基礎と応用」  
2019年6月25日～27日、場所；東京理科大学神楽坂キャンパス（予定）
- \* 出張真空講座（2回程度）  
2019年申し込み受付次第、逐次対応
- \* 表面分析実践講座  
2019年8月9日、場所；日本電子株式会社
- \* 第59回真空夏季大学  
2019年8月27日～30日、場所；つま恋リゾート 彩の郷
- \* 真空夏季大学応用技術講座（4講座）  
2019年8月30日、場所；つま恋リゾート 彩の郷
- \* 薄膜の基本技術講座（6回程度）  
2019年9月4日～6日、場所；パシフィコ横浜（真空展併設）
- \* 第8回営業職・文系にも役立つ真空技術講座  
2019年10月頃、場所；機械振興会館（予定）
- \* 第10回社会人のための表面科学ベーシック講座  
2019年10月3日～4日、場所；東京理科大学森戸記念館
- \* 第68回表面科学基礎講座「表面・界面分析の基礎と応用」  
2019年10月15日～18日、場所；大阪大学基礎工学国際棟セミナー室
- \* 第5回真空技術演習講座  
2019年10月頃、場所；機械振興会館（予定）

## 2-2 セミナー

- \* 実用顕微評価技術セミナー2019（産学連携委員会・関東支部との合同企画）  
2019年6月13日、場所；東京大学小柴ホール
- \* 学術講演会スクールコース  
2019年10月開催の学術講演会期間中に開催予定、場所；つくば国際会議場（学術講演会併設）
- \* 表面科学セミナー2019（実践編）関西  
「実践! マテリアルインフォマティクス 実際の作業を通して身につける材料データ科学」  
2019年11月頃、場所；大阪大学豊中キャンパス（予定）
- \* 表面科学セミナー2020（実践編）関東  
「実践! マテリアルインフォマティクス 実際の作業を通して身につける材料データ科学」  
2020年1月頃、場所；東京理科大学葛飾キャンパス（予定）
- \* 第4回 関西支部スクールコース  
2019年未定、場所；未定

## 2-3 市民講座

- \* 小学生、中学生向け真空実験講座（2回程度）  
2019年8月24日～25日、場所；工学院大学八王子キャンパス
- \* 中部支部市民講座「講演内容；未定」  
2019年未定、場所；未定
- \* 第21回関西支部市民講座「講演内容；未定」  
2019年未定、場所；未定
- \* 関東支部市民講座（2019年度日本表面真空学会学術講演会と併催予定）  
2019年10月（予定）、場所；つくば国際会議場
- \* 東北・北海道支部市民講座-サイエンスカフェ2019-「講演内容；未定」  
2019年11月頃、場所；未定
- \* 九州支部市民講座「講演内容；未定」

日程；未定、場所；宮崎（予定）、参加者30名程度

### 3. 研究成果の公開を目的とした学会誌、学術図書及びデータベース等の刊行（第3号事業）

#### 3-1 会誌「表面と真空（正式名称：Vacuum and Surface Science）」

\* 会誌「表面と真空（正式名称：Vacuum and Surface Science）」の刊行 年間12号

\* 電子版「Vacuum and Surface Science（表面と真空）」の刊行

#### 3-2 電子ジャーナル「e-Journal of Surface Science and Nanotechnology」

\* 通常論文の公開出版

\* 各種国際シンポジウム会議録の刊行（現時点では未定）

\* 出版ガイドライン、付加機能、企画等、本誌の魅力をもつたための方策の多面的な検討と実施

#### 3-3 出版

\* 「図説表面分析ハンドブック」の出版に向けた作業を行う

初稿のメ切；2018年12月、査読；2019年6月まで、出版予定；2020年6月

\* 新企画について議論を行う

### 4. 技術者の資格認定・付与（第4号事業）

#### 4-1 認証事業

\* 第18回表面科学技術者資格認定試験（東京会場）

2019年8月8日、場所；東京理科大学森戸記念館

\* 第19回表面科学技術者資格認定試験（大阪会場）

2019年11月9日、場所；島津製作所関西支社マルチホール（予定）

\* 第8回表面科学専門技術者資格認定試験

2019年9月7日、場所；筑波大学茗荷谷キャンパス（予定）

\* 第5回表面科学上級技術者資格認定試験

2019年9月7日、場所；筑波大学茗荷谷キャンパス（予定）

\* 第17回真空技術者資格認定試験，真空技術者1級，2級

2019年11月9日，場所；機械振興会館（東京会場），科学技術センター（大阪会場）

\* 第13回真空技術者資格認定，真空主任技術者

2019年9月24日；書類審査

### 5. 規格・標準の調査、制定と推進（第5号事業）

\* ISO/TC 112（真空技術）総会及びWG1、WG2、WG3

2019年5月28日～31日、場所；メルパルク京都（京都市）

\* ISO/TC 112（真空技術）総会への日本代表の派遣

2019年5月28日～31日、場所；メルパルク京都（京都市）

\* 規格標準報告会（真空展併催行事）（日本真空工業会規格標準委員会と合同）

2019年9月5日（予定）

\* 個別ISO 及びJIS に関わるWGの開催（予定3回）

\* ISO規格の制改定に関わる調査と推進、及び制改定の各段階において日本の意見の反映を図る

\* JIS 規格の制改定に関わる調査と推進

\* 表面真空学会規格の調査、制改定、及び推進

### 6. その他目的を達成するために必要な事業（第6号事業）

#### 6-1 産業界との連携

\* 法人正会員・維持会員・賛助会員の増強策に関して検討

\* 会誌広告掲載の勧誘

\* 本学会に関係する企業が参画する学術講演会、研究会等における企業展示会等を支援する

\* 真空展を日本真空工業会と協力して開催する

#### 6-2 広報



\*個人会員の増強促進のための施策（入会者と紹介者へ景品を進呈）

\*学会ウェブサイト正式版の作成

\*各支部・部会からの情報発信方法の整備

6-3 理事会で認められた事業

\*各種委員会等での検討をもとに理事会で承認した事業

2019年度正味財産増減予算案(2019年4月1日～2020年3月31日)

	2019年度予算		
	公益目的事業会計	法人会計	総合計
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	3,000	0	3,000
受取利息	3,000	0	3,000
受取会費	22,384,200	8,719,800	31,104,000
個人正会員	11,742,800	4,999,200	16,742,000
学生会員	436,800	187,200	624,000
法人正会員	7,525,000	2,385,000	9,910,000
維持会員	630,000	270,000	900,000
賛助会員	1,512,000	648,000	2,160,000
購読会員	537,600	230,400	768,000
事業収益	53,551,400	0	53,551,400
受取参加費	32,643,000	0	32,643,000
受取広告料	8,430,000	0	8,430,000
受取ブース出展料	7,572,000	0	7,572,000
受取投稿料	500,000	0	500,000
受取別刷頒布代	2,630,000	0	2,630,000
受取会誌頒布代	1,300,000	0	1,300,000
受取出版物頒布	216,400	0	216,400
受取著作権料	150,000	0	150,000
受取出版物印税	110,000	0	110,000
受取補助金等	2,714,278	0	2,714,278
雑収益	586,005	30,500	616,505
受取利息	5	500	505
その他収益	586,000	30,000	616,000
経常収益計	79,238,883	8,750,300	87,989,183
(2) 経常費用			
事業費	80,277,999	0	80,277,999
給料手当	11,774,700	0	11,774,700
臨時雇賃金	2,120,000	0	2,120,000
福利厚生費	1,665,000	0	1,665,000
退職共済掛金	367,200	0	367,200
会議費	632,800	0	632,800
旅費交通費	10,920,908	0	10,920,908
通信運搬費	4,462,900	0	4,462,900
消耗品費	1,325,800	0	1,325,800
印刷製本費	14,220,594	0	14,220,594
諸謝金	6,386,759	0	6,386,759
租税公課	1,000,000	0	1,000,000
光熱水料費	315,000	0	315,000
支払負担金	1,107,819	0	1,107,819
委託費	8,590,886	0	8,590,886
雑費	4,734,749	0	4,734,749
会場費	5,773,240	0	5,773,240
賃借料	3,517,200	0	3,517,200
支払手数料	95,944	0	95,944
リース料	1,266,500	0	1,266,500
管理費	0	5,526,090	5,526,090
役員報酬	0	165,590	165,590
給料手当	0	1,308,300	1,308,300
退職引当繰入額	0	180,000	180,000
福利厚生費	0	185,000	185,000
退職共済掛金	0	40,800	40,800
会議費	0	1,500,000	1,500,000
旅費交通費	0	91,000	91,000
通信運搬費	0	79,100	79,100
消耗品費	0	75,000	75,000
印刷製本費	0	80,000	80,000

2019年度正味財産増減予算案(2019年4月1日～2020年3月31日)

光熱水料費	0	35,000	35,000
リース料	0	15,500	15,500
賃借料	0	390,800	390,800
支払手数料	0	200,000	200,000
支払負担金	0	60,000	60,000
支払報酬	0	800,000	800,000
雑費	0	20,000	20,000
雑損失	0	300,000	300,000
経常費用計	80,277,999	5,526,090	85,804,089
当期経常増減額	△ 1,039,116	3,224,210	2,185,094
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
合併による財産受入収益	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 1,039,116	3,224,210	2,185,094
一般正味財産期首残高			79,385,159
一般正味財産期末残高			81,570,253
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
合併による財産受入収益	0	0	0
指定正味財産期首残高			42,974,872
指定正味財産期末残高			42,974,872
III 正味財産期末残高			124,545,125

## 2019 年度 協議員

青柳 里果 (成蹊大学)	長谷川哲也 (東京大学)
阿部 芳巳 (三菱化学科学技術研究センター)	林 俊一 (新日鐵住金)
池田 正則 (日本大学工学部)	林 智広 (東京工業大学)
市川 洋 (名古屋工業大学)	原木 岳史 (東海大学)
稲吉さかえ (アルバック)	平野 愛弓 (東北大学)
犬飼 潤治 (山梨大学)	平山 博之 (東京工業大学)
入江 則裕 (入江工研)	深津 晋 (東京大学)
大林 哲郎 (大阪真空機器)	堀尾 吉巳 (大同大学)
大堀 謙一 (堀場製作所)	松本 益明 (東京学芸大学)
岡野夕紀子 (岡野製作所)	松本 祐司 (東北大学)
沖村 邦雄 (東海大学)	松本 吉泰 (豊田理化学研究所)
笠岡 一之 (大阪真空機器)	村上 健司 (静岡大学)
櫻村 吉晃 (NTT 物性科学基礎研究所)	甕 久実 (日立製作所)
河裾 厚男 (日本原子力研究開発機構)	元廣 友美 (名古屋大学)
北野 雅裕 (北野精機)	安江 常夫 (大阪電気通信大学)
楠 美智子 (名古屋大学)	柳内 克昭 (TDK)
久保 利隆 (産業技術総合研究所)	吉田 秀樹 (テクノポート)
河野禎市郎 (旭化成)	渡辺 一之 (東京理科大学)
倉林 徹 (秋田大学)	株式会社アルバック
黒岩 雅英 (東京電子)	株式会社荏原製作所
桑原 裕司 (大阪大学)	株式会社大阪真空機器製作所
酒井 明 (京都大学)	キャノンアネルバ株式会社
坂間 弘 (上智大学)	株式会社島津製作所
笹川 薫 (筑波大学)	株式会社昭和真空
佐藤 弘悦 (佐藤真空)	株式会社シンクロン
真田 則明 (アルバックファイ)	大亜真空株式会社
志智 雄之 (日本分析化学会)	東京電子株式会社
篠原 真 (島津製作所)	
下村 政嗣 (千歳科学技術大学)	
鈴木 峰晴 (物質・材料研究機構)	
須藤 彰三 (東北大学)	以上 62 名、9 社
関口 敦 (工学院大学)	
関口 信一 (荏原製作所)	
高井まどか (東京大学)	
高橋 直樹 (アトナーブ)	
田澤 豊彦 (日本電子)	
手老 龍吾 (豊橋技術科学大学)	
富取 正彦 (北陸先端科学技術大学院大学)	
中野 武雄 (成蹊大学)	
中村 健 (産業技術総合研究所)	
中村 友二 (東京工業大学)	
中村 雅一 (奈良先端科学技術大学院大学)	
中村 恵 (キャノンアネルバ)	
長谷川繁彦 (大阪大学)	